

PURPOSE EMPOWERS SUSTAINABILITY

パーパスが育むサステナビリティ


アジアパンフレット

- 2022 -



目次

トップマネジメントからのメッセージ	3
私たちの戦略的方向性	5
ヴェオリアのパーパス(存在意義)	
中期経営戦略「Impact 2023」	
ワーキングコミュニティ	
2021年の多面的パフォーマンス	12
環境に関するパフォーマンス	
省エネルギー提案が社内賞を受賞	13
さらなる循環型社会に向けた取り組み	14
焼却プラントを環境保護施設に	15
持続可能な水資源を守る、未来に向けたツールを開発	16
事業に関するパフォーマンス	
有害廃棄物処理事業における、相乗効果を生み出すための協働	17
「デジタルツイン」による老朽化したプラントの改革	18
オフィスや家からサイト見学	19
経営・財務に関するパフォーマンス	
付加価値を提供する集中管理財務サービス	20
原価管理を改善するリアルタイムデータ報告	21
人財に関するパフォーマンス	
ジェンダーギャップの解消に向けたボトムアップの活動	22
持続可能な調達に関する研修の展開	23
刺激し、繋がるV-Talks	24
事故ゼロに向けた取り組み	25
地域社会に関するパフォーマンス	
良い行いで世界をより良く	26
地域への貢献と子どもたちの支援	27
地域社会との信頼関係構築	28
グループデータ一覧	29

The background is a light beige gradient with several white, stylized cloud shapes and brown bird silhouettes scattered across the page. The clouds vary in size and shape, and the birds are simple V-shapes with long tails.

トップマネジメントからのメッセージ

トップマネジメントからのメッセージ



私たちは自治体や産業社会がエコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）を共に実現したいと考えるベンチマーク企業となり、環境に強い関心を持つ若い世代が働きたいと願う企業になるべく、努力を重ねてきました。今後も、ヴェオリアグループの未来を創る23万人の全従業員とともに、こうした取り組みを継続していきます。

エステル・ブラクリアノフ
ヴェオリア CEO

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行と経済危機に見舞われ、混乱した状況下にあっても、私たちヴェオリアは、優れた適応力、行動力、回復力を発揮し続けています。

アントワヌ・フレロ
ヴェオリア 会長



私たちは、持続可能な未来を創ること、そして長期的にステークホルダーに貢献することに対し、大きな責任を負っていると考えています。2021年はアジアにおける全てのステークホルダーと協働することで、パーパス（存在意義）を明確に示すことができました。エコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）の実現に向けて、これまでの努力と実績を生かし、新しいチャンスを作り出します。

クリストフ・マケ
シニア・エグゼクティブ・バイスプレジデント、アジア太平洋ゾーン



私たちの戦略的方向性



私たちの戦略的方向性

ヴェオリアは、今日、そして明日の世界をより持続可能なものにするという強い意志を持っています。私たちの使命は、ソリューションの設計・導入により世界を資源で満たし、資源へのアクセス、およびその保全・再生を可能にすることです。



OUR PURPOSE

ヴェオリアのパーパス（存在意義）は、「国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の達成に全力で取り組み、より良くより持続可能な未来を実現して、人類の進歩に貢献する」こと

私たちはこのパーパスを念頭に、環境サービス事業を通じて「地球を資源で満たす（Resourcing the world）」というミッションを掲げています。ヴェオリアは、経済、社会および環境に関する課題を**包括的に捉えた解決**を図ってこそ、人類の持続的発展が可能になると確信しています。なぜなら、**地球環境の保全**は不可欠であり、事業活動を行う**地域の持続可能な発展**に貢献することは私たちの決意であり、**従業員のウェルビーイング**（身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること）はヴェオリアのパフォーマンスに反映されるからです。これらの考えを基にヴェオリアはコミットメントとパフォーマンスを設定し、公開することとしました。本レポートでは、「地球を資源で満たす」ためのヴェオリアアジアのアプローチや、パーパスを軸に実施した事例を紹介します。



ヴェオリアのパーパスに関する詳細は、
ウェブサイトをご覧ください。
(日本語 / 英語 / 中国語)

私たちの戦略的方向性

IMPACT 2023

エコロジカル・トランスフォーメーション
(環境変革)のベンチマーク企業へ



地球と現代社会は**歴史的な転換点**を迎えています。ヴェオリアは、**企業としての責任**に向き合い、社会全体が**新たな試練**にも立ち向かえるよう、事業活動を行っています。

私たちのミッションとパーパスは、**地球に良い影響をもたらす**という揺るぎないコミットメントが根底にあり、私たちは**創業以来160年以上**にわたってこれを継続しています。現在このコミットメントは、ステークホルダーの期待やニーズをかつてないほどに反映したものになっています。

ヴェオリアグループは、すべてのステークホルダーへの影響を最大化するために2020年から2023年までの中期経営戦略として「Impact 2023」を策定しました。同戦略では、以下の3点に示すように、エコロジカル・トランスフォーメーション(環境変革)を実現するために**最も有用かつ最大のインパクト**を与えられるようなノウハウや活動を明記しています。

有害廃棄物の処理やプラスチックリサイクル等、
ヴェオリアグループの**専門性**を発展させる

従来の事業を強化・改革するために、
さらなる**イノベーション**を進める

多面的パフォーマンス
のフォローアップを確実に



私たちの戦略的方向性

多面的パフォーマンス



国連の持続可能な開発目標 (SDGs)
ヴェオリアは、SDGsの17の目標に置いて何らかの役割を果たし、そのうち13の目標には直接的に貢献しています。



私たちは、環境、事業、経営・財務、人財、地域社会の5つの領域に均等に注力しています。各領域が互いを補完し合い、**好循環**が生まれるよう取り組みます。

これら5つの領域に対して、国連の**持続可能な開発目標 (SDGs)** にも対応する**18の定量的なKPI**を設定しています。その進捗については、独立した第三者機関による定期的な監査と評価が行われ、役員に支払われる変動報酬に反映されます。



このように、パーパスを**羅針盤**として、**ステークホルダーと共に歩む**べく進捗を共有しています。



ウェブサイトでは、パーパスに向けた**私たちの歩み**をご覧ください。
(英語)

私たちの戦略的方向性

WORKING COMMUNITY

ヴェオリアが目指すグローバルな企業の実現に向けて、誰もが自身の行動基準にパーパスを置き、企業活動と自己実現にコミットする

ヴェオリアアジアでは、アジア全域の7つの事業部門から約25名で構成されるパーパスコミュニティを組織しています。パーパスコミュニティでは、**従業員が個人のパーパスを会社のパーパスに結び付け**、日々の行動の中でそれらを実践できるように活動をしています。

このコミュニティではヴェオリアアジアの**従業員が協力して変化を推進**すべく、パーパスに向けた共通のコミットメントを通じて、**より良く持続可能な未来を実現**するための支援を行っています。

アジアパーパスコミュニティ



25+

アジア全地域の事業部門から参加したメンバー数

10+

サステナビリティ、コミュニケーション、人事、技術などの様々なスキルセット・専門分野の数

ミッション

組織の全階層においてパーパスを常に念頭におきながら、日々の事業活動を行うための変化のきっかけを生み出すこと

役割

所属部門でのアンバサダー、プロジェクトマネージャー、アイデアを生み出す人となること

私たちの戦略的方向性

これまでの道のりとロードマップ

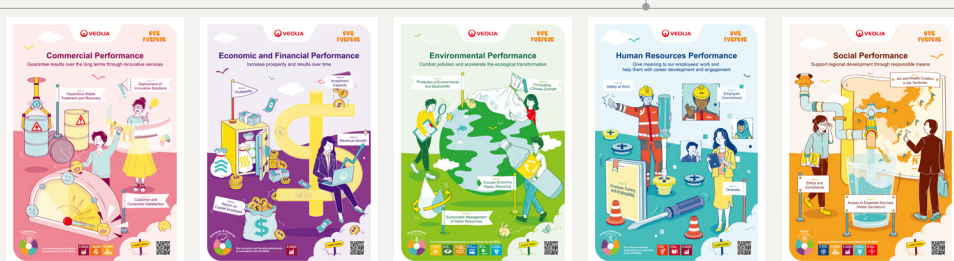
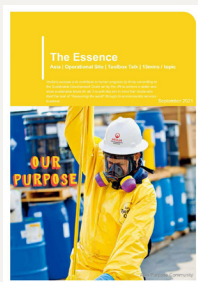
2021

2021年第1四半期
従業員、顧客、組織、業務運営の4つの主要な柱を中心に据えたロードマップを展開

2021年第1～2四半期
5300名以上の従業員が、コンセプトを実務に落とし込みチェンジメーカーになるための働きかけを行うワークショップ「Purpose in Motion」に参加



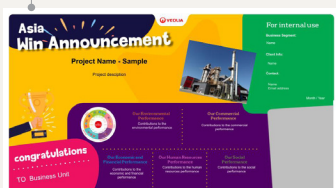
2021年第3四半期
サステナビリティおよび多面的パフォーマンスに関する3種類の社内研修資料を作成
The Discovery 新入社員向けEラーニング
The Essence 現場向けツールボックス
ポスター 10言語に対応した5枚セット



2022

2021年第3四半期～2022年第4四半期
パーパスを日常業務に定着させるため、さまざまな事業部門が共同開発した**8つのパイロットプロジェクト**をアジア全体で展開

例) 社内報**Asia Win Announcement**を毎月発行: パーパスと関連の強いビジネス事例、パーパスワークショップを通じた顧客との事業パートナーシップの強化、提案事項の多面的な影響評価やその促進、生物多様性の保全に関する優良事例、自律的かつ地域的なパーパスの展開に向けた部門内**ステアリングコミティ**の設置



私たちの戦略的方向性

通年活動



18
のKPIs

執行役員メンバーの支援により年次モニタリングが行われ、経営者の報酬に反映

20のエピソード

2020年より従業員のストーリーや彼らの影響(インパクト)を紹介するパーパスxインパクトポッドキャストを開始



のべ1,200以上の受講者

社内向けEラーニング「持続可能な開発E-パスポート」を受講者に発行。事業活動を行う地域での雇用や富の創出など、パーパスに関連する様々なトピックを取り上げた一連のアニメーションビデオとクイズを提供





2021年の多面的パフォーマンス

ステークホルダーと共に、社会へより良い影響をもたらすために



2021年の多面的パフォーマンス



省エネルギー提案が社内賞を受賞

環境に関するパフォーマンス | 韓国 | 気候変動対策

ヴェオリアは、気候変動対策に向けて、資源を保全し、顧客の活動を脱炭素化するために顧客と協働することに力を注いでいます。これは、私たちが提供するサービスを方向付ける重要な要素です。

ヴェオリアは、韓国の有名な製薬会社であるDongkook Pharmaceutical Co. Ltd.と8年間に及ぶエネルギーパフォーマンス契約を結び、革新的なエネルギー節約および電気・ガス・水道節約のソリューションを提供します。これは韓国初の事例です。リアルタイムのエネルギー管理システムであるHubgrade™の設置、多段冷却制御の導入、バイオガス(下水処理場における消化処理由来)の場内消費によるガス購入量の削減等、データと技術的調査の結果を活用した省エネルギー方策を導入しました。

本提案では、電力使用の最適化および削減に加えて、エネルギー費用を節約することで、二酸化炭素排出量を8%近く削減するというDongkook Pharmaceuticalの目標を達成しました。また、ヴェオリアの革新的な省エネルギー技術が、韓国のおもな処理場においても導入可能であることが証明されました。このプロジェクトは、2021年に導入され、社内のBES(ビルエネルギーサービス)賞を受賞しました。

グループの指標

温室効果ガスの排出削減:
欧州における2030年までの
脱石炭に向けた投資計画の進捗

2021年グループ結果: **17%**
2023年グループ目標: **30%**

温室効果ガス(GHG)の排出回避:
年間GHG排出回避量

2021年グループ結果: 二酸化炭素換算量 **11.4 Mt**相当
2023年グループ目標: 二酸化炭素換算量 **15 Mt**相当

2021年の多面的パフォーマンス



さらなる循環型社会に向けた取り組み

環境に関するパフォーマンス | アジア | サーキュラーエコノミー：プラスチックのリサイクル

エコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）のリーディングカンパニーとして、ヴェオリアは顧客のニーズに合わせたリサイクルや再利用のソリューションを提供することで、サーキュラーエコノミーの構築と導入を進めています。

中国本土のマクドナルドでは、おもちゃの原材料である硬質プラスチックの使用を廃止したのですが、在庫処理という課題が残されました。硬質プラスチックは従来の方法ではリサイクルできないため、ヴェオリアと提携し、革新的なソリューションを導入しました。

プラスチックは分解、洗浄されたのち、粒状のペレットに加工されることで再生可能となり、椅子などに生まれ変わってマクドナルドで使用されています。これによりクローズドループ型の資源循環が生まれ、リサイクルが確立されました。

日本においても、ヴェオリア・ジェネッツがリサイクルを担う企業として参画しているプロジェクトがあります。東大和市で実施されている「みんなでボトルリサイクルプロジェクト」では、日用品の使用済み容器を回収して、リサイクルを行っています。ユニリーバ・ジャパンと花王株式会社の協業もと2021年6月に開始され、その後P&Gジャパン合同会社とライオン株式会社も参画し、規模を拡大しています。本プロジェクトは、東京都の「令和3年度 革新的技術・ビジネスモデル推進プロジェクト」に選定されています。

グループの指標

ヴェオリアのプラスチックリサイクル工場
で再生したプラスチックの量

2021年グループ結果: **476 kt**

2023年グループ目標: **610 kt**

2021年の多面的パフォーマンス



焼却プラントを環境保護施設に

環境に関するパフォーマンス | 台湾 | 自然環境と生物多様性の保全

焼却プラントは、排出ガスの影響についてネガティブな印象を与えることがあり、周辺地域から懸念を抱かれることがあります。台湾の鹿草にあるプラントでは、これらのイメージを払拭し、人類の活動によって減少している在来種を保護するための取り組みを開始しました。

鹿草周辺はサトウキビ畑でしたが、それを多様性を備えたエコロジカルパーク（自然学習施設）および総合環境教育施設に作り替えるという取り組みを行いました。大学教授や経験豊富な学生ボランティアからなる専門チームが、政府から無償提供された在来植物を0.5ヘクタールにわたる指定の生物多様性保護区に植付ました。植えられた750本の菊の苗のうち、495本もが花を咲かせました。

2021年12月、ヴェオリアは生物多様性の保全やサステナビリティ強化に向けた取り組みを拡大させるべく、近隣の嘉義県荷苞嶼生態園區の管理を受託しました。

グループの指標

自然環境と生物多様性に与える影響を改善する必要のある現場におけるアクションプランの進捗率

2021年グループ結果: **30%**

2023年グループ目標: **75%**

2021年の多面的パフォーマンス



持続可能な水資源を守る、未来に向けたツールを開発

環境に関するパフォーマンス | 中国本土・マカオ | 水資源の持続可能な管理

水理モデルは、水供給システムの運用分析、計画、管理のツールとして、配水ネットワークの管理に有効です。しかし、きわめて専門的なツールであり、特に従来のモデルはリアルタイムの状況ではなく過去のシナリオを選択しモデルを校正するため、専門家以外が扱うのは容易ではありません。また、シミュレーション結果がネットワークのリアルタイムのシナリオと乖離し、適時性を欠く場合があります。

ヴェオリアの革新的ソリューション「Waterl'Ogic」は、リアルタイムのオンライン水理モデルで、デジタル技術の進歩を活用して使いやすさと実用性を向上させたシステムです。リアルタイムデータを使ってモデルを自動でアップデートし、結果をウェブブラウザで閲覧できます。アカウントさえあれば誰でもアクセスすることができ、使用頻度の高いシミュレーションを簡素化した効率的なシステムを用いて、SCADAデータを活用したリアルタイムシミュレーションを実行することができます。

これにより、必要不可欠であるにも関わらず制限の多かった従来のツールが、配水ネットワークのデジタル自動制御を実現するための、使いやすいシステムへと変わりました。ユーザーはネットワーク全体の稼働状況をリアルタイムに自動で監視・分析できます。

グループの指標

5万人超の住民が利用する水道網の効率性
(水道水の消費量/水道水の生産量)

2021年グループ結果: **75.6%**
2023年グループ目標: **75.0%以上**

2021年の多面的パフォーマンス



有害廃棄物処理事業における、相乗効果を生み出すための協働

事業に関するパフォーマンス | アジア | 有害廃棄物の処理と再資源化

ヴェオリアは、スエズとの合併によってアジアにおける有害廃棄物処理能力を劇的に拡大させています。新たに9つの有害廃棄物プロジェクトを開始し、2,500名以上の従業員が加わりました。企業としての専門性が高まっただけでなく、1年あたりの処理能力が最大150万トン増加しました。

本事業分野においてヴェオリアの存在感が高まることは、中国本土における事業開発戦略の中核となる新たな有害廃棄物処理の取り組み、そしてアジア全体での持続可能な開発およびエコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）へのコミットメントに繋がっています。

台湾高雄市のプラントは、ヴェオリアがスエズから引き継いだ事業の一例です。2002年に建設された同プラントには、焼却施設および物理化学的処理施設があります。スエズは、最も厳しいとされる国際安全基準に準拠し、工場の処理能力が約2倍となる焼却ラインの開発に取り組みました。

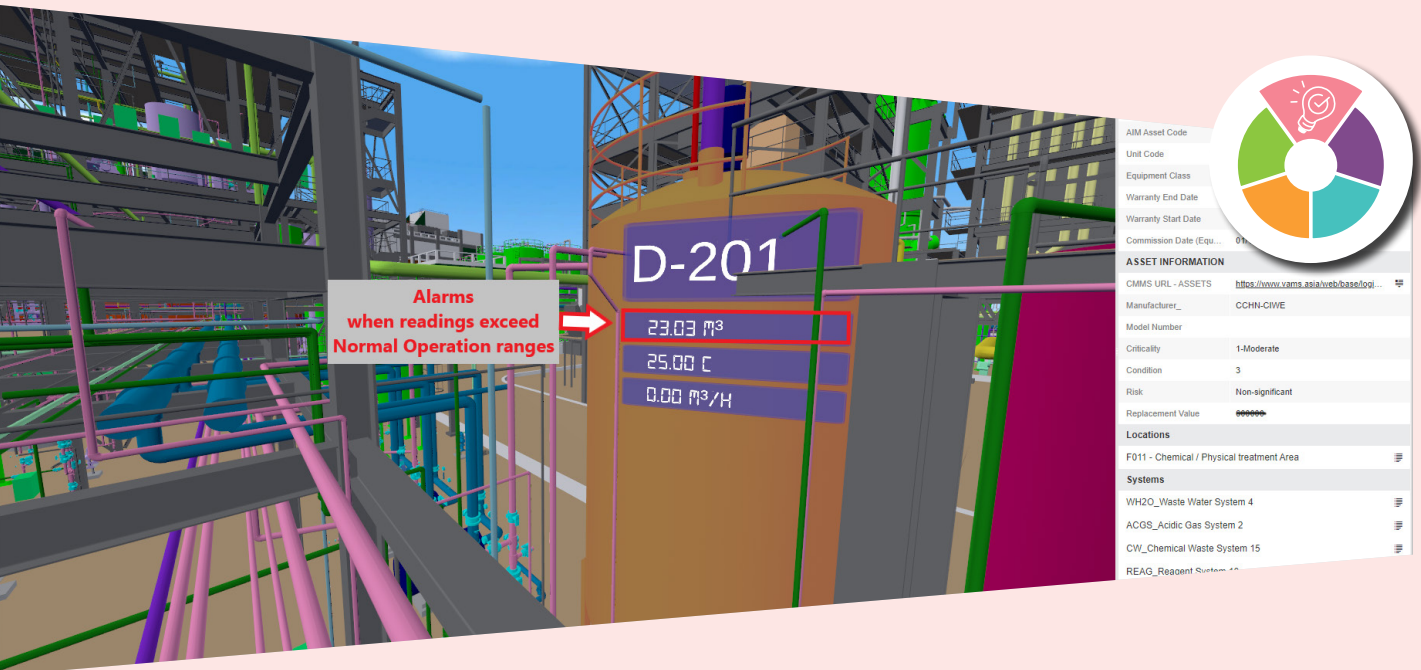
グループの指標

「液体・有害廃棄物の処理・有効活用」セグメントの連結売上高

2021年グループ結果: **30億6000万**ユーロ

2023年グループ目標: **40億**ユーロ以上

2021年の多面的パフォーマンス



「デジタルツイン」による老朽化したプラントの改革

事業に関するパフォーマンス | 香港 | 革新的ソリューションの展開

原料の状況や処理の状況が常に変化する有害廃棄物管理の分野においては、創造的なソリューションが求められています。

設備の老朽化や、紙ベースでの記録管理、従業員の高齢化といった課題に包括的に対応すべく、ヴェオリアは施設全体の3Dモデルシミュレーションである「デジタルツイン」を開発しました。これは、香港の環境保護省の新しい規制システムである資産情報モデル (AIM) に対応するだけでなく、生涯役立つ実用的な技術と知識を従業員に提供することができます。また、分散制御システム (DCS) や、ヴェオリアのアセットマネジメントシステム (VAMS)、財務システム、機械学習シミュレーション・アルゴリズムなど、他の運用モデルとも連携しています。

デジタルツインによって汚染管理や燃料消費の最適化が可能となるだけでなく、施設の運転管理を安全かつ効率的に改善することも可能です。さらに、顧客に対する透明性向上や製品の改良に寄与すると共に、既存のその他設備 (医療廃棄物の滅菌設備や加圧ガス排出ポンプ等) への展開も可能です。

高齢化で従業員が退職を迎える中でも現場の貴重な技術や知識を未来を担う従業員のために残しておくことができる点は、デジタルツイン導入の最も大きなメリットです。

グループの指標

グループが締結した契約 (10件以上)
に含まれているイノベーションの数

2021年グループ結果: **6**

2023年グループ目標: **12**

2021年の多面的パフォーマンス



オフィスや家からサイト見学

事業に関するパフォーマンス | アジア | 顧客および利用者の満足

コロナ禍のために実施がかなわなかった事は色々ありますが、中でも、ヴェオリアのサイトを訪問する人々が減り、私たちのサステナビリティへの貢献が目に見える機会の減少は残念なことでした。

そこで、ヴェオリア・アジアのコミュニケーション部門は、バーチャルサイト見学ツアーというデジタルソリューションを提案しました。この便利なプラットフォームでは、360°のオンラインパノラマツアーを体験することができます。いつでもどこにいても、快適かつ安全なサイト見学を可能にします。

訪問者は、自分の好きなタイミングで、文字や音声による説明を受けることができます。重要なポイントをわかりやすく示し、様々なトピックを取り上げた特別見学ツアーもあります。現在、ツアーは中国語と英語のみですが、今後さらに多くの言語に対応できるようになる見込みです。

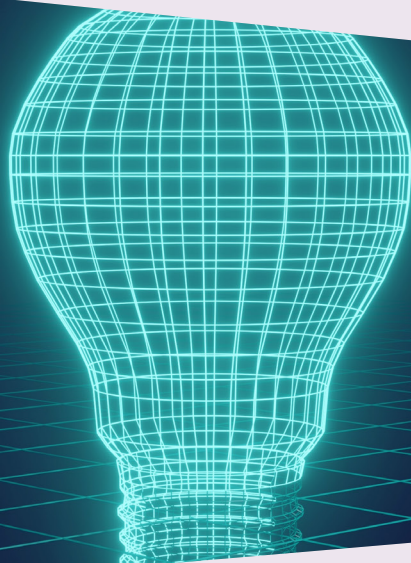
このツアーの最大のメリットは、訪問者とサイト従業員の双方にとって、従来よりも少ない負担でサイト見学ができることです。イノベーションがどのように環境保全に貢献できるかについての、実証例の一つとなっています。

グループの指標

ネットプロモータースコア(NPS)を用いて測定した顧客満足度

2021年グループ結果: NPSスコア**43**、**72%**の売上を対象に実施
2023年グループ目標: NPSスコア**30以上**、**75%**の売上を対象に実施

2021年の多面的パフォーマンス



付加価値を提供する集中管理財務サービス

経営・財務に関するパフォーマンス | 中国本土・マカオ | 収益成長率, 事業の収益性, 使用資本利益率 (ROCE), 投資能力

2020年、中国では財務シェアードサービスセンター (FSSC) が設立されました。これは主に、効果的な人的資源の活用により、会計処理プロセスの集中化、自動処理技術の更なる活用、事業部門に対する付加価値業務の向上、経理財務報告書の品質向上などの継続的な改善を目的としています。

ここで用いられるRPA等の自動処理ツールは基幹統合システム (ERP) に統合されており、様々な機能を備えています。集中化と標準化によって、より優れた報告管理、より効率的な作業指示の割り当て、マネージャー向けの生産性管理が可能になります。さらに、業務負荷評価の見える化および透明性の向上を可能にし、事業と財務のさらなる統合を実現しました。

FSSCは財務部門および報告チームと密に連携しながら、合計4億ユーロ以上の収益を上げている、26社49個のプロジェクトをサポートしています。

グループの指標
次頁参照

2021年の多面的パフォーマンス



原価管理を改善するリアルタイムデータ報告

経営・財務に関するパフォーマンス | インド | 収益成長率, 事業の収益性, 使用資本利益率 (ROCE), 投資能力

廃棄物の処理と再生過程における費用とパフォーマンスの見積もりは、各項目が複雑であり相互に関連していることから難しい面があります。半製品や内部生産製品は帳簿上では「標準原価」や「計画原価」に分類されてしまい、その原材料や実際の価格、差異分析については言及されておらず、複雑な状況でした。

そこで基幹統合システム (ERP) 内で生成し体系化されたルールを適用することで、半製品を追跡して個別の価格と数量に応じた原材料のデータを取り出せるようにしました。また、このレポートでは、半製品の材料とそれに関連する原材料の処理について、実績と計画のパフォーマンスの差異を明らかにすることも目的としています。特定のプラントにおける複数の工程や期間を把握することも可能です。

リアルタイムでのデータ報告は、処理プロセスやユーティリティ (電気・ガス・水道) の使用に関する重要な意思決定を迅速化するにあたり、非常に大きな助けになることがわかりました。会社の財務会計記録とも正確に合致し、読みやすく、かつ理解しやすく、財務会計や技術の面から支えられた優れた製品づくりを行っていることを示すことができます。

グループの指標

収益成長率
年間売上高

2021年グループ結果: **285億**ユーロ
2023年グループ目標: 年間目標

事業の収益性
当期純利益 - グループ持分

2021年グループ結果: **8億9600万**ユーロ
2023年グループ目標: **10億**ユーロ

使用資本利益率 (ROCE)
ROCE (税引き後、IFRS 16適用)

2021年グループ結果: **8.2%**
2023年グループ目標: 年間目標

投資能力
フリーキャッシュフロー (投資一任前)

2021年グループ結果: **17億2000万**ユーロ
2023年グループ目標: 年間目標

2021年の多面的パフォーマンス



ジェンダーギャップの解消に向けたボトムアップの活動

人財に関するパフォーマンス | 日本 | 多様性

ヴェオリアでは、多様性と平等性を重視しています。未だジェンダーギャップが大きいといわれている日本では、職場での多様性や包括性の文化を育むために、よりいっそうの努力が求められています。

ヴェオリア・ジャパンでは、従業員が中心となり活動できるよう「ダイバーシティ推進委員会」を会長・社長直下で設立しました。従業員全員が輝ける未来を目指す「SUN+SUNプロジェクト」や、従業員同士で繋がり合い、キャリアやワーク・ライフ・バランスを議論できる場である「TSUBAKIネットワーク」など、多岐に渡った活動が行われています。

また、異なるバックグラウンドをもつ4人の女性リーダーを招き、職場での体験を次世代の女性従業員たちと共有する対談イベントを中国チームと連携して開催しました。当日はリーダーたちから、ジェンダーギャップを乗り越えて自分の望むキャリアを構築していけるように勇気づける言葉が送られました。

従業員が自分の思いを自由に発言できる職場環境を作ることで、より多様性や包括性に富んだ未来にするために、会社全体でダイバーシティ推進に取り組んでいます。

グループの指標

幹部上位500人に占める女性の割合 (2020~2023年)

2021年グループ結果: **30.4%**

2023年グループ目標: **50%**

2021年の多面的パフォーマンス



持続可能な調達に関する研修の展開

人財に関するパフォーマンス | 中国本土・マカオ | 従業員研修とエンプロイアビリティ

中国の調達部門では、入札時に企業の社会的責任(CSR)に関する項目を導入し、CSRスコアの算出についてマネージャーへ研修を行うことで、持続可能な調達活動の強化を図りました。また、同部門がCSRに関するアンケートを正式に実施するにあたっては、その必要性を迅速かつ効果的に従業員が理解できるようにすることが課題となりました。

そこで、持続可能な購買のポイントを紹介する5分間のビデオ教材が作成されました。教材では、様々なシナリオにもとづくクイズが用意されており、受講者は、調達体制とCSRの基礎知識を習得することができます。

手に届くところにデジタル学習資料があることで、従業員はいつでもどこでも学習ができるようになり、担当部門が学習の進捗や記録を容易に追跡することも可能になりました。

グループの指標

従業員一人あたりの年間研修受講時間

2021年グループ結果: 21時間

2023年グループ目標: 23時間

2021年の多面的パフォーマンス



刺激し、繋がる V-TALKS

人財に関するパフォーマンス | アジア | 従業員のコミットメント

ビジネスの場では、実用的なソリューションが求められることが多いですが、ヴェオリアは「人財」が持つソフトスキルの方も重要視しています。従業員の学びと成長の支援は人財開発部門の優先事項ですが、コロナ禍において必要となったテレワークの影響により、従業員同士の繋がりが薄れてしまったことから、その支援が課題となりました。

アジア地域の人財開発部門では、TED Talksに着想を得たヴェオリア独自の「V-Talks」を立ち上げました。従業員はV-Talksで会社の主要指標や、リーダーシップ、ビジネス、テクノロジー、イノベーションに関する経営層からのメッセージを動画で視聴することができます。また、V-Talksは組織の変化を伝えるためのコミュニケーション手段としても機能しています。

V-Talksはハイブリッド形式で開催され、直接会場で参加することもライブストリーミングで参加することもできます。

ヴェオリアの従業員一人ひとりが力を発揮できるようにするために、人々がつながる機会とリーダーが従業員にインスピレーションを与える場を提供しています。

V-Talksは従業員から高い評価を得ており、絶えず変化するこの社会において前向きかつ自信をもって課題に対処するために従業員を力づけるものになっています。

グループの指標

第三者による調査で測定した従業員のコミットメント率

2021年グループ結果: **87%**
2023年グループ目標: **80%以上**

2021年の多面的パフォーマンス



事故ゼロに向けた取り組み

人財に関するパフォーマンス | 中国本土・マカオ | 職場の安全

従業員の健康と安全は、ヴェオリアにとって常に最優先事項です。プラント内では、フォークリフトやトラックが歩行者と同じ通路を通行することがあります。十分に注意していても事故は起こりうるため、通路内の安全をいかに確保するかは課題となっていました。

プラント内での歩行者の交通安全を守るため、ヴェオリアは大型車両向けの衝突防止システムを検討することにしました。必要条件はシンプルで、歩行者の接近をドライバーに直ちに警告し、ブレーキを作動させることでした。2020年7月にシステム販売業者に連絡を取り始め、9月中旬には試作品から有益な結果を得ることができました。10月末にはシステム供給業者が現場を訪問し、装置やソリューション、サービスについて説明を受けました。

このシステムを導入した結果、ドライバーに対し歩行者への注意を促しブレーキを作動させるだけでなく、歩行者も危険が及ぶ前に自分の位置を認識できるようになり、プラントが全ての人にとっていっそう安全になりました。現在、複数のプラントへの展開が行われており、すでに作業エリアでの安全レベルが改善したことが明らかになっています。

グループの指標
労働災害の度数率

2021年グループ結果: **6.65**

2023年グループ目標: **5.0**

2021年の多面的パフォーマンス



良い行いで世界をより良く

地域社会に関するパフォーマンス | 中国本土・マカオ | 地域における雇用と富の創出

「The Children of Madaifu」は、「国境なき医師団」の元副会長および理事である、マルセル・ルー医師により中国で設立された機関です。同機関は、奨学金プログラムや地元の技術研究所を通して、農村地域の恵まれない環境で育った子どもたちへ教育支援をしています。

2020年、ヴェオリアは中国本土で4～6名の新卒採用を行うために同機関へ連絡を取り、キャリア形成支援の提案をしました。2021年には2名の新卒者を迎え入れ、今ではヴェオリアにすっかり溶け込んでいます。2022年夏にはさらに4人が入社予定です。

私たちは、威厳をもって支援を行うというMadaifuの使命に協力できたこと、そして既に入社した人や、また今後入社する新卒者が、新しい仕事を始めるのを支援できることを誇りに思っています。

グループの指標

ヴェオリアグループが事業を行っている国で直接的または間接的に創出された雇用と財産に関する社会経済的フットプリント

2021年グループ結果: **103万3623件**の雇用支援および**490億ユーロ**の付加価値創造
2023年グループ目標: **45カ国**においてヴェオリアの影響を年次評価

2021年の多面的パフォーマンス



地域への貢献と子どもたちの支援

地域社会に関するパフォーマンス | 東南アジア | 倫理とコンプライアンス

サプライチェーンにおけるコンプライアンス遵守は、ヴェオリアのコアバリューの一つです。ヴェオリアはインドネシアで国内最大のプラスチックリサイクル工場を運営しており、同地域のサーキュラーエコノミーの発展に寄与するだけでなく、児童労働や強制労働、差別的労働のリスクを軽減する責任も担っています。

ダノン・アクアおよび地元のNGOであるYPCII、Jarakと協働し、この地域における喫緊の社会問題に対処すべく、ヴェオリアはコミュニティ全体を支援するための包括的なアプローチをとりました。トレーニングの展開、サプライチェーン内のモニタリングおよび評価手順・改善計画の作成等、より良い生活に向けて従業員を力づけるプログラムの展開などが挙げられます。

これらのコミットメントと貢献により、ヴェオリア・インドネシアは、インドネシアの女性のエンパワメントと児童保護省から表彰されました。

グループの指標

コミットメント調査における質問「ヴェオリアの価値観と倫理は所属部門に適用されているか？」に対する肯定的な回答の割合

2021年グループ結果: **84%**

2023年グループ目標: 全回答者の**80%**以上

2021年の多面的パフォーマンス



地域社会との信頼関係構築

地域社会に関するパフォーマンス | インド | 必要不可欠なサービス(水道・下水道)へのアクセス

私たちは世界中にきれいな水を届けるという仕事に誇りを持っています。ヴェオリアのオレンジシティウォーター (OCW) は、インドで初となる官民連携による水道プロジェクトです。本プロジェクトの目的は、ナグプールにおいて毎日24時間利用可能かつ十分な水圧の水供給システムを提供することでした。しかし、このプロジェクトが水道の民営化であるという印象が生じたことから、市民や市民代表者からは強い懸念が示されました。

OCWの社会福祉チームは、地域社会に正しい情報を伝えるためにはその地域の出身者が適任であると考え、本プロジェクトの趣旨と利点を説明するアンバサダーとして、影響力をもつ地元住民のグループ「ウォーターフレンズ」を発足させました。

この「ウォーターフレンズ」の活動と影響力によって、私たちは地域社会と信頼関係を築くことができました。

グループの指標

ヴェオリアの契約下で水または下水処理のインクルーシブ (包摂的) ソリューションを利用している住民数

2021年グループ結果: 671万人

2023年グループ目標: 継続的な領域において+12%

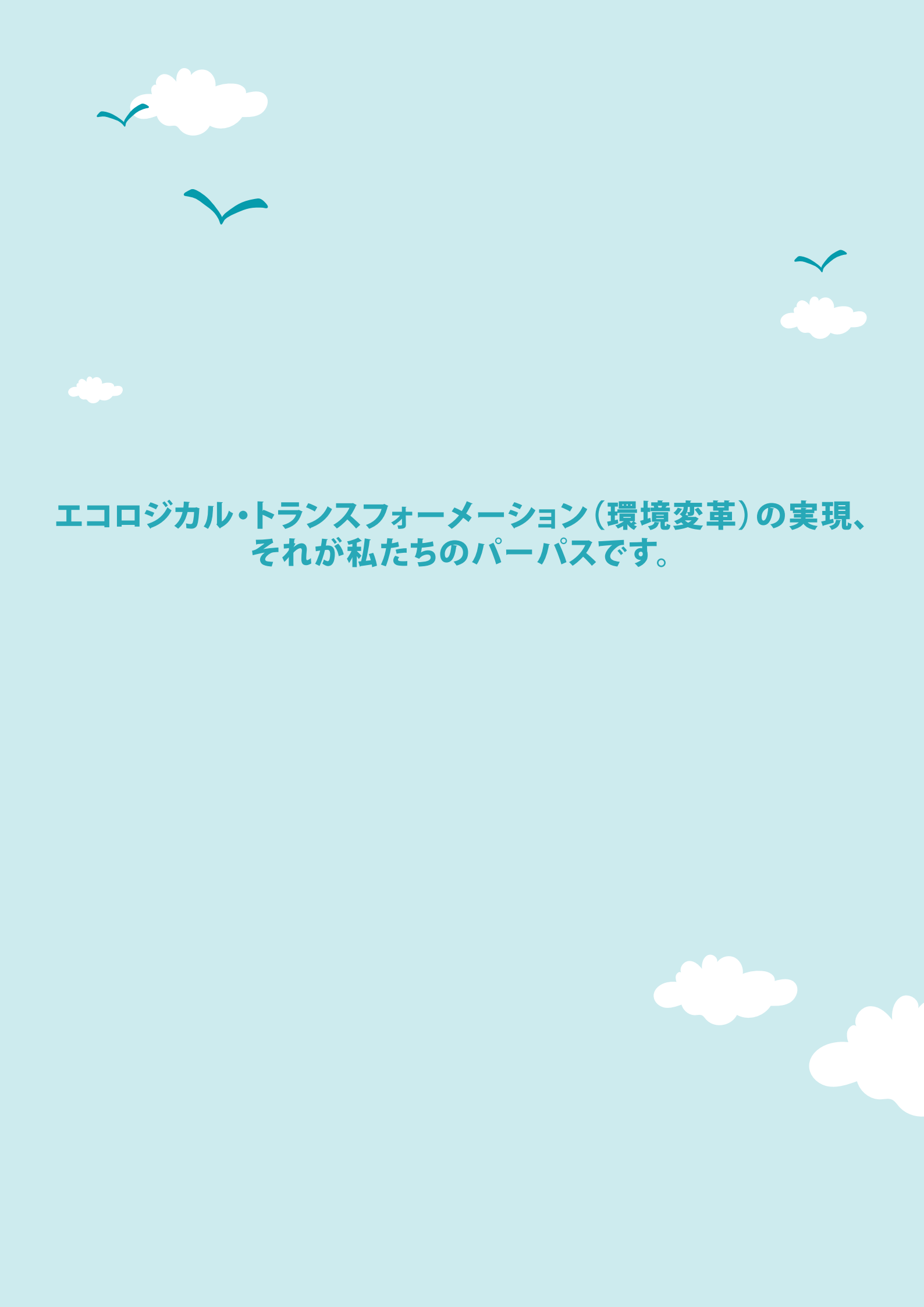
2021年の多面的パフォーマンス

グループデータ一覧

指標	2019 (基準値)	2020 (実績)	2021 (実績)	2023 目標
環境に関するパフォーマンス				
気候変動対策 温室効果ガスの排出削減： 欧州における2030年までの脱石炭に向けた投資計画の進捗	該当なし	8.1 %	17 %	30 %
温室効果ガス (GHG) の排出回避： 年間GHG排出回避量	12 Mt 二酸化炭素 換算量	12.5 Mt 二酸化炭素 換算量	11.4 Mt 二酸化炭素 換算量	15 Mt 二酸化炭素 換算量
サーキュラーエコノミー：プラスチックのリサイクル プラスチックリサイクル工場で再生したプラスチックの量	350 kt	391 kt	476 kt	610 kt
自然環境と生物多様性の保全 自然環境と生物多様性に与える影響を改善する必要がある現場におけるアクションプランの進捗率	該当なし	1.7 %	30 %	75 %
水資源の持続可能な管理 5万人超の住民が利用する水道網水道網の効率性 (水道水の消費量/水道水の生産量)	72.5 %	73.4 %	75.6 %	>75 %
事業に関するパフォーマンス				
有害廃棄物の処理と再資源化 「液体・有害廃棄物の処理・有効活用」セグメントの 連結売上高	25.6億 ユーロ	25.3億 ユーロ	30.6億 ユーロ	>40億 ユーロ
革新的ソリューションの展開 グループが締結した契約(10件以上)に含まれている イノベーションの数	該当なし	2件	6件	12件
顧客および利用者の満足 ネットプロモータースコアを用いて測定した顧客満足度 (対象売上%・スコア)	該当なし 該当なし	57 % スコア 41	72 % スコア 43	75 % スコア >30

2021年の多面的パフォーマンス

指標	2019 (基準値)	2020 (実績)	2021 (実績)	2023 目標
経営・財務に関するパフォーマンス				
収益成長率 年間売上高	272億 ユーロ	260億 ユーロ	285億 ユーロ	年間目標
事業の収益性 当期純利益 - グループ持分	7.6億 ユーロ	4.15億 ユーロ	8.96億 ユーロ	10億 ユーロ
使用資本利益率 (ROCE) ROCE (税引き後、IFRS 16適用)	8.4 %	6.4 %	8.2 %	年間目標
投資能力 フリーキャッシュフロー (投資一任前)	12.3億 ユーロ	9.42億 ユーロ	17.2億 ユーロ	年間目標
人財に関するパフォーマンス				
多様性 幹部上位500人に占める女性の割合 (2020~2023年)	該当なし	28.3 %	30.4 %	50 %
従業員研修とエンプロイアビリティ 従業員一人あたりの年間研修受講時間	18時間	17時間	21時間	23時間
従業員のコミットメント 第三者による調査で測定した従業員のコミットメント率	84 %	87 %	87 %	≥80 %
職場の安全 労働災害の度数率	8.12	6.6	6.65	5
地域社会に関するパフォーマンス				
地域における雇用と富の創出 ヴェオリアグループが事業を行っている国で直接的または間接的に創出された雇用と財産に関する社会経済的フットプリント	該当なし	雇用支援数 1,105,388	雇用支援数 1,033,623	45 各国 においてヴェオリア の影響を年次評価 (2020年~)
	該当なし	510億 ユーロ	490億 ユーロ	
倫理とコンプライアンス コミットメント調査における質問「ヴェオリアの価値観と倫理は所属部門に適用されているか?」に対する肯定的な回答の割合	該当なし	83 %	84 %	≥80 %
必要不可欠なサービス (水道・下水道) へのアクセス ヴェオリアの契約下で水または下水処理のインクルーシブ (包摂的) ソリューションを利用している住民数	住人数 571万人	住人数 612万人	住人数 671万人	継続的な領域 において +12 %



**エコロジカル・トランスフォーメーション(環境変革)の実現、
それが私たちのパーパスです。**

Resourcing the world